

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	朝礼で介護理念の唱和をし、共有。入居者様の快適さ、地域とのつながり、働く姿勢を迫及している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	こども園や小学校など近隣住民とも少しずつ関われる取り組みをしていきたい。	積極的な交流まではできていない。外気浴などで外へ出た際の交流ほど。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	対面での開催も、決して参加者は多くないので書面含め、いただいたご意見をもとにサービスの質の向上に努めている。	ご家族様や関係者からの意見を運営に活かすようにしている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市の介護相談員が2ヶ月に1回お越しになり、ホームの様子もご覧になってくださる。包括とも情報共有できるよう努めている。	引き続き連携を図っていく。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「虐待・不適切ケアチェックシート」を3か月ごと振り返りの機会、日頃より自由な行動の支援ができる工夫を考えている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての職員が身体拘束をしないケアに取り組み、工夫された支援にもつなげてくれていると思う ・3か月に1回、ランダムで職員へ不適切ケアチェックシートを実施。日頃の支援で確認。 ・本人の様子から行っておらず、しっかり実践していただいている
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	上記同様のこと、また研修資料を会議の際に回覧し、注意喚起と防止に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修を行い、資料も回覧し、注意喚起と防止に努めていると思う ・研修を行い、委員会や会議で共有する機会を持っている。 ・本人の様子や面会時の会話からも優しく接していただいている

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	権利擁護については年1回、研修の機会を設けている。成年後見制度についてはできていない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に契約書と重要事項説明書にてご説明、不明点等あればお伝えできるよう対応している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様ご本人やご家族様より意見いただいている。毎月ホームでの様子をお便りでお送りし、運営推進会議でのアンケートにも活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎月のお便りは、ご利用者様のご家族様も安心されると思う ・対面で運推開催。ご家族の参加もあり、意見を取り入れて要望を述べる機会も確保されている。 ・お願い事も早く受け入れられ対応していただいている
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々、挨拶から始まり、本人との話の中や朝礼での申し送りが入居者様や職員の変化の共有を実施している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員各々が仕事に求めることは違いもあるので、そこを捉えた中で個々に話す機会だったりから向上心を持てる関りをしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員と個々に話す機会を持ち、向上心を持てる関わり方はとても良いことだと思う ・退職が続き、定着が課題。管理者が現場に入り、職員が成長につながる指導や関わりをしている。 ・施設内の事項なので、記述の通りかと思われる
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会社で「キャリアパス制度」というものがあり、項目をクリアすることで昇段・昇給できる仕組みを活用している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・昇段、昇給できる取り組みは、職員のやる気につながると思う ・キャリアパス制度を利用して、フォロー体制ができている。指標に合わせて昇段昇給がある。 ・施設内の事項なので、記述の通りかと思われる

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	同業者のイベントに参加するようにもしていきたい。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	「仕事」と捉え過ぎると主観的になりやすいため、「自分だったら？」と客観的な視点も持てるよう伝え、ケアに活かしている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族との対面での面会、外出の再開から、交流が持てるようになってきている。	感染対策を行いながら、ご家族様との交流の機会を継続していく。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人が望むこと(ニーズ)を毎月の会議で話し合っている。そのニーズが達成できるよう、日々の取り組みに努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプランが実践できているかの評価、毎日の記録を振り返り、ホームでの生活の役割や機能維持の取り組みを見直している。	本人の安心、ニーズに応えられるよう努めていく。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・現状に即した計画の見直しがされている ・センター方式を活用。プラン類を保管。毎月の会議で意見交換している。 ・「穏やかに生活を送れる」という点では共通項として常に認識できているし、介護計画にも記載済
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	気づきの重要性、早期解決により状態悪化を防ぐことを伝えている。申し送りにて共有もしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・状態悪化を防ぐための気づきの重要性が、スタッフの間で共有されている ・ケアの統一もされている。 ・定例会議にて認識している
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ここでのやり方を「当たり前」と捉えず、他の事業所の取り組みなど参考にしながらケアの質の向上に努めている。	まずはしっかり認知症ケアを実践する場を整える。		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	包括含め、地域でのホームの価値を高めていく。保育園や小学校との交流も行っていく。	地域交流の機会を増やしていきたい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本、ホームでの往診の形だが、必要時の受診には主治医への相談・指示のもとご家族様にも連絡したうえで対応している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院の相談員とは主にホーム長がその方の状態を確認したうえで治療方針にもよるが早期退院を進めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・早期退院に向けて病院の相談員と連携、情報交換をし、病院関係者との関係づくりができています ・入退院時に医療機関と情報共有を行っている。入居者様情報は適宜更新。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変もあつたりと状態変化は高齢にもなるとリスクはあるが、できる限りホームでの生活が続けられる支援をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・できる限りホームで生活が続けられることは、ご利用者様もご家族様も安心だと思う ・往診医と訪看、ご家族との連絡は定期的に行っている。 ・入居当初から十分話をしており、納得している
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変マニュアルも各ユニットにある。連絡系統の確認と、指示内容が実行できる準備を整えている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の消防訓練の実施、防災マニュアルにて対応方法は周知している。それがいざのときに活かせていかないといけない。	万が一に備えての対応まで大変だと思う。お任せになってしまう。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・消防訓練の実施を年2回とマニュアルの周知は行っているが、現実それが活かせるかは課題 ・BCPやマニュアルに基づいて年2回避難訓練を行っている。停電時の対応は難しい。 ・定例会議にて承知

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	高圧的な言葉遣いをしないこと、視線を合わせること、行動を制限しない動きを職員に指導している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・お一人ひとりの人格を尊重した支援の提供をされている ・普段の関わり、対応などで困りごとなど聞き取りを行っている。 ・本人に関わる全ての方々が本人の意思を尊重したうえで優しく対応してくださっている
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	どの時間帯にこういった一言動が起こりやすいのか、なぜそれが起こるのか、をデータからも追及して安心の提供ができるよう指導している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事形態も考え、その人その人が食べやすい工夫をしている。食の楽しみは損なわず、見た目から温かさにも配慮している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・食事形態も考え、工夫もされていることは食事の楽しみにもつながっていると思う ・状況にあった食事形態にしている。ペースト食は外注に依頼もしている。 ・本人の状態に合わせて食事形態を変えてくださり、好みも受け入れ、様々な工夫をしてくれている
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事量・水分量は記入漏れのないようにし、数値化することで把握ができています。少ない方にはどうしたら摂取できるかの工夫も考えています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自身でできない方には介助を含め口腔衛生の維持と肺炎予防の観点からもしっかり対応していく。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・健康的な日常生活を送るために口腔ケアは重要だと思う ・必要な方は週1回訪問歯科を利用。口腔状態や機能の確認が必要な方の対応を行っている。 ・施設内の事項なので、記述の通りかと思われる
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	データで排泄リズムを把握し、時間での誘導や起き出しのタイミングも気を付けている。薬に頼ら		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・データでの把握は職員全体でも共有できるのでわかりやすいと思う ・電子記録で把握している。便秘予防のため水分量の確保もしている。

		にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる		ず食事・水分からも便秘予防につなげる。			・トイレの声かけ、自力での排尿を行ってくださり、便秘にならないよう配慮してくれている
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の意向や時間帯も考慮したうえで対応している。浴室と脱衣所の寒暖差にも注意している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日中の休養、夜間の就寝など個々の希望に対応できるようにしている。空調や布団類も気遣えるようにして、日中の活動からも安眠の工夫をしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ミスのないよう、服薬マニュアルの徹底をしている。作用副作用も会議にて共有していく。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・薬の目的や理解を職員が共有されている ・会社の服薬マニュアルを徹底している。内服状況を把握するよう工夫している。 ・定例会議にて認識している
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外出支援、近くの散歩や外気浴、室内レクなどで楽しみの提供をしている。	日頃より本人のためによくみていただいている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ドライブや買い物などの外出により行けるようにしていきたい。積極的な地域交流の機会も設けていく。	外出できる方が特定となりがちだが、外への意識も持つようにしている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	金銭管理は基本、事務所でやっている。家族の承諾もあり少額個人でお持ちの方もいるが、使える支援を職員側が拒むことはしていない。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個人で携帯電話をお持ちの方もいらっしゃる、自由に使える環境である。必要時には固定電話やホームの携帯電話で取り次いでお話されている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	季節感のある装飾・衣類の選択、カレンダーで日付がわかったりどうしても中にいるとわからなくなりがちなこと工夫してイベントでも楽しんでいただいている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・工夫されて居心地の良い環境づくりをされていると感じる ・レク作品や季節感のある装飾、写真にて明るい雰囲気与生活できるよう工夫されている。 ・面会時、適切な服装をさせていただき、毎月のお便りで季節のイベントの様子を確認している

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	それぞれの方のニーズを出来るだけ多く叶えられるよう、ケアプランでも提示し職員間で対応している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時の情報、本人やご家族からお聞きしたことも基に、個々に合わせたケアをしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	週1回の訪問看護、隔週月2回の訪問診療にて相談している。状況の変化に応じて24時間体制で連絡できる体制も整っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・往診や24時間体制を整えていることは安心だと思う ・体調の変化に気付き、対応できることは迅速に行い、判断できないことは医師の処置を行っている ・定期的に情報共有ができている。緊急時や看取りまでの連携体制もとれている。 ・担当医が変更となり、ドクターとのインフォームドコンセントがなくなってしまっていて残念。

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自宅での生活と比べると環境も違う部分もあるが、1日のペースだったり習慣は継続できる支援をしている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活に少しでも安心できる環境として、使い慣れた衣類や思い出の品を持参していただけるようご家族に協力いただいている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・安心できる環境づくりをご家族様とお話しながらつくられることはとても良いと思う ・使い慣れた家具を持ってきている。ご家族と入居時に相談できている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	近くのお祭りなどのイベントの情報をまずは得ること。	地区の行事にも参加してみたい。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	決まった役割はすでにあり、継続することと、新たな取り組みにもスタッフが行うのではなく入居者様とともに行っていく。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	活動時、会話でも、食事・入浴などでも安心と快適さを感じていただけるよう関わっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・職員がご利用者様に快適さを感じていただけるよう関わっているので、安心に暮らせると思う ・お便りの様子を見て、明るく笑顔で過ごしている様子を確認できている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	少しずつ地域交流の機会を設けることで、地域との関わりが持てるようにしていく。	まずは外に出ること。そこでいつもとまた違う笑顔も引き出したい。		
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるできている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	「ここに居られて幸せ」。職員にとっても非常にうれしいお言葉です。歴史と伝統のある甲府後屋ですが、引き続きより良いホームとなれるよう取り組んでいきます。	穏やかに安心して生活している様子が本人からよく伝わる。いつもありがとうございます。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・職員がご利用者様一人ひとりに温かい介護の提供をしていると思う ・入居者様に良いケアを提供している。安心して入居させていただいている声も聞かれている。